

カンガルー 経腸栄養ボトル

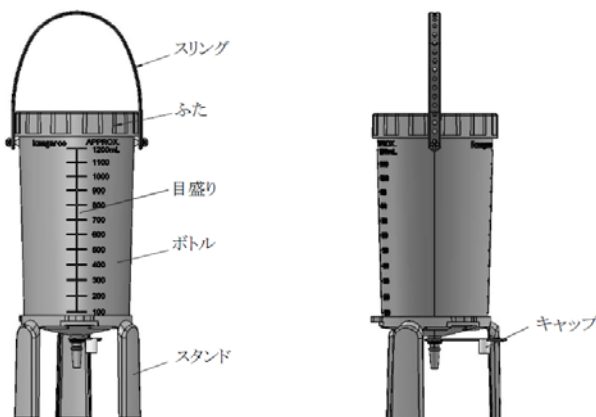
再使用禁止

【禁忌・禁止】

<使用方法>

- 1.再使用禁止
- 2.再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】



本品は、経腸栄養剤充填用のボトルである。

本品は、ポリ塩化ビニル(可塑剤:ジオクチルフタレート(DOTP))を使用している。

<種類>

ボトル容量:mL
600
1200

<原材料>

ふた、ボトル、スタンド:ポリプロピレン

キャップ:ポリ塩化ビニル(DOTP)

【使用目的又は効果】

本品は、経腸栄養剤を投与する際、経腸栄養投与セットに接続して使用する経腸栄養剤を充填することを目的とした容器である。

【使用方法等】

- 1.包装より本品を取り出す。
- 2.ボトルにスタンドを取り付けて清潔な台の上に立てる。
- 3.ボトルに経腸栄養投与セットをしっかりと接続し、経腸栄養投与セットのローラークランプを閉める。
- 4.あらかじめ調製した栄養剤等を、汚染に注意してボトルを保持しながらボトルに充填し、ふたを締める。
- 5.経腸栄養投与セットの使用方法に従って使用する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 本品は経腸栄養回路用である。血液回路との接続はしないこと。
- 使用中は本品の破損、接続部の緩み、空気混入、栄養剤等の漏れ、及び詰まり等について定期的に確認すること。
- 本品と経腸栄養投与セットの接続部の漏れや外れに注意し、適宜増し締め、締め直し等の適切な処置を行うこと。[接続部は使用中に緩むことがあるため。]

- 接続部は直接手を触れないこと。
- 接続部を汚染させないこと。
- 接続部に栄養剤等を付着させないこと。[接続部に緩み等が生じる可能性がある。]
- 栄養剤等が充填された状態で、本品を倒立及び転倒させないこと。[ふた中央部に自然滴下投与用のエアを抜くための小さな穴があるため。]
- 充填前の栄養剤等の汚染防止に努めること。
- 充填中の内容物腐敗に注意すること。
- 容器の目盛りは、目安として使用すること。
- 本品に栄養剤等を入れた状態での長時間の保存及び投与の中断はしないこと。
- 使用後は汚染防止に留意し、安全な方法で処分すること。
- 使用中に本品の落下、もしくは、過度な衝撃により破損するおそれがあるので注意すること。
- 本品をスタンド等に固定する場合には、本品が外れないようにしっかりと固定すること。また、スタンド等に固定した場合には、スタンド等が倒れないように注意すること。
- 本品の使用により、発疹、発赤、かゆみ等の症状が現れた場合には、使用を中止し、医師に相談すること。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管の条件

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

2.有効期間

包装上に記載(自己認証(当社データ)による)。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本コヴィディエン株式会社

カスタマーサポートセンター:0120-917-205